

金融トラブルから身を守るためのシンポジウム

主催：金融庁・福岡財務支局

金融庁と福岡財務支局は、金融商品・サービスを巡るトラブルについて、被害の発生や拡大を防止する観点から、一般社会人等を対象とした「金融トラブルから身を守るためのシンポジウム」を開催し、基調講演、金融トラブルの相談事例の紹介及びパネルディスカッションにより注意喚起を行いました。

【開催概要】

1. 開催日時：平成28年12月7日(水) 14:00～16:10
2. 開催場所：ハイアット・リージェンシー・福岡 ボールルーム
3. 後援：内閣府、消費者庁、文部科学省、金融広報中央委員会、福岡県、福岡市、福岡県金融広報委員会
4. 参加者：92名
5. 当時のプログラム

第1部 基調講演「金融トラブルから身を守るため」

講師：住田 裕子 氏（弁護士）

金融トラブル相談事例の紹介

講師：金融庁

第2部 パネルディスカッション

コーディネーター：

いちのせ かつみ 氏（ファイナンシャルプランナー、生活経済ジャーナリスト）

パネリスト：

住田 裕子 氏（弁護士）

佐矢野 俊 氏（福岡県警察本部生活安全部安全安心まちづくり推進室長）

愛智 ゆみ 氏（金融広報アドバイザー、消費生活アドバイザー）

【同時開催】 金融庁 金融サービス利用者相談室 出張相談会

シンポジウムの模様

【基調講演の模様】

弁護士の住田裕子氏から、「金融トラブルから身を守るため」と題して、金融トラブルにどのように巻き込まれていくのかについて、詐欺グループや悪質業者の勧誘や情報収集といった手口を紹介しながら説明して頂き、その対処方法や心構えについても分かり易くご講演頂きました。



【金融トラブル相談事例の紹介】

金融庁から、金融庁金融サービス利用者相談室に寄せられた相談事例について説明があり、金融庁や金融機関の名を騙った事例などについて紹介がありました。

【第2部パネルディスカッションの模様】

コーディネーターとして、ファイナンシャルプランナーで生活経済ジャーナリストでもある いちのせかつみ 氏に、パネリストとして、弁護士の住田裕子氏、福岡県警察本部安全安心まちづくり推進室長の佐矢野俊氏、金融広報アドバイザーで消費生活アドバイザーでもある愛智ゆみ氏と異なる分野の専門家にご出席いただきました。

いちのせ氏は、関西を中心に噺家としてもご活躍されています。軽妙なトークで傍聴者の関心を引きながらパネリストから様々なお話を引き出し、時折、会場の笑いも誘う活発なパネルディスカッションを演出してくださいました。



住田氏からは、詐欺グループが狙う人の基本心理（引きこもり反応、取繕い反応）や法律の根幹にある考え方等について、佐矢野氏からは、データに基づいた詐欺被害の現状に係るお話しや被害が生じる前の予防に関する警察の取組み等について、愛智氏からは、様々な相談を受けてこられた経験に基づくお話しや福岡県・消費者団体の推奨する「見守りサ

ポート」といった新たな取組み等について、それぞれご発言いただきました。

最後に、コーディネーターの いちのせ 氏から「騙されないと思っていることが一番怖いこと。（誰でも）騙されやすいのかと思っていただけると、魅力的な話が来たときに少しは警戒されるのではないかと思います。」とまとめていただき、盛況のうちに終了しました。

